

CIFAR10データセットで事前学習したVggのpruningのconfusion matrix

conv sparisity（全体 sparsity）	sensitivity	specificity	accuarcy	precision
original(0.004)	0.9271	0.9918	92.71%	0.9272
sparsity=0.4(0.401)	0.9225	0.9913	92.25%	0.9225
sparsity=0.5(0.5005)	0.9085	0.9898	90.85%	0.9091
sparsity=0.6(0.5996)	0.9085	0.9898	87.25%	0.9091

この結果全部pytorchの推論モードでテストデータに対するもの。
sparsityはモデルの全部の畳み込み層のsparsityにした。Pruningの方法はFine-gained Prunin。
Sensitivityはrecallで計算しspecificityはラベルごとに計算し平均を計算した。
事前学習のモデルの重みの削減をどのように結果の精度に影響するかを知りたい。
この結果から推論に対し重みが大幅削除しても結果の精度は大幅下がらないことがわかった。
5-epoch,adam, lr=0.01,cross-entropyでfine-tuningした結果accuacryはそれぞれ72.27%68.54% 81.34%になった。
他は同じでSgd momentum 0.9を使って0.4 sparsityの場合は92.92%だった。